

【価値観の違い～体験してみよう～】

1. 日時 令和7年12月17日(水) 第4時限(11:25~12:05)
2. 場所 多目的室2
3. 学部・学年・組 中学部
4. 単元(題材)名 「自分と同じ?ちがう? ちがうっておもしろい」
5. 本時の目標
 - ・同じ状況でも「考え方」や「感じ方」は人それぞれ違うことに気づく。
 - ・自分や友だちの「考え方」や「感じ方」が大切にされるものであると知る。
6. 本時の展開

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点及び支援の手だて等
10分 導 入	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをする。 ・前回の振り返り ・本時の学習内容を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルーレットで日直を指名し、号令をするように指示をする。 ・前回の道徳で「見え方」や「感じ方」は人それぞれ違う。否定せずに受け止めようといった内容の学習を行ったことを振り返る。 ・人権とは何かを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">一人ひとりが大切にされるきまり</div>
25分 展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に体験しよう① ～好きな場所はどこ?～ ・実際に体験しよう② ～みんなで同じ動きをしてみよう!～ ・実際に体験しよう③ ～この音は何か?～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の中でどの場所が落ち着く場所かを選択肢の中から選ぶ。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> ① まど ② とびら ③ まんなか ④ すみ </div> ※選択肢以外でも教室の中で自分の落ち着く場所があれば、その場所でも良いことを伝える。 ・どうしてその場所を選んだのか、選択肢の中から理由を選ぶ。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> ① 明るいから ② 静かだから ③ なんとなく </div> ※他に理由がある場合は、その理由を答えるように促す。 ・人それぞれ同じ動きをしても、動き方が違うことを説明する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> ① 両手を挙げる。 ② 手をたたこう!(3回) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> ② 足踏みをしよう!(3回) ④ 5回ジャンプをしてみよう! </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> ⑤ その場に座ろう! </div> ・今どんな気持ちかを選択肢の中から選ぶ。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 楽しい 😊 ふつう 😐 いや 😞 </div> ※その選択肢を選んだ理由も答えることができる生徒には回答するように促す。 ・聞く姿勢を作るように指示する。 ・学校で聞き馴染みのあるチャイムの音を流し、「この音は何の音?」と質問する。 ・チャイムの音と全員が認識した上で、音を聞いてどんな気持ちかを選択肢の中から選ぶ。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 楽しい 😊 ふつう 😐 いや 😞 </div>

	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ ～わかったことはなんだろう？～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャンプしたり拍手をしたりと全員で同じ体験をすることで、同じ動きをしていてもそれぞれジャンプの高さや拍手の音、その気持ちや理由などの「感じ方」や「考え方」が違うことを説明する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 自分を大事に！友だちも大事に！ </div> <p>※みんな同じじゃないから「ダメ」ではない。その場にみんないてもいいことを話す。</p>
5分 ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の振り返りをする。 ・あいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権とは何かを振り返る。 ・本時での体験を通して、人権とはみんなが平等に大切にされるきまりであることを説明する。 ・ルーレットで指名された日直に号令をするように指示をする。

●準備物：電子黒板、3色コーン

人権教育 実践報告

実践回数：令和7年12月17日（水） 第4時限（11：25～12:05）

実施場所：多目的室2

ねらい：
・同じ状況でも「考え方」や「感じ方」は人それぞれ違うことに気づく。
・自分や友だちの「考え方」や「感じ方」が大切にされるものであると知る。

活動内容：「自分と同じ？違う？ 体験してみよう！」

- ・みんなで自分が落ち着く場所を選択肢の中から選んだり、体を動かしたりする学習をする。
（両手を挙げたり手を叩いたり、ジャンプをしたりする。）
- ・その時にどんな気持ちだったのかを選択肢の中から選ぶ。
- ・みんなそれぞれ「考え方」や「感じ方」が違うこと、みんな違うからこそおもしろいことに気づく。

支援方法：・カラーコーンを置くことで、移動する場所を分かりやすくする。

- ・理解する学習ではなく、体験する学習をすることで発達段階に関係なく楽しめるようにする。
- ・選択肢の中から選ぶ形式にすることで、発語が困難な生徒でも授業に参加できるようにする。

生徒の様子：・体験する学習だったからか、楽しんで活動する様子が見られた。

- ・自分の気持ちやその選択をした理由を発表する生徒がいた。
- ・同じ選択でも違う気持ちがあることを知り、うなずいている様子が見られた。